



No. 278

2021
Oct.

10

奈良県自閉症協会 NEWS

きずな

The Kizuna

<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

発行人:

関西障害者定期刊行物協会

編集人: 奈良県自閉症協会

支部長&事務局: 河村舟二

〒639-1005

大和郡山市矢田山町 84-10

購読料1部 100円

会員は会費に含まれています。

日本においては新型コロナウイルス感染状況が、このところ落ち着きを見せはじめたようです。決して収束したわけではありませんが、少しずつ、以前の生活に戻ることが期待できそうです。長い間、会議やセミナーなど、私たちの活動の多くはzoomやメール等で実施することを余儀なくされてきました。

今、滋賀県自閉症協会では、12月12日に行う予定のNHKハートフォーラムは、会場開催で準備を進めておられます。現在チラシ作成をしておられます。来月号「絆」にはフォーラムの内容の詳細をみなさまにお知らせ出来ると思います。ところで、長年、近畿ブロックが持ち回りで開催してきたNHK厚生文化事業団援助のハートフォーラムが来年の京都をもって終了となるようです。京都府自閉症協会の岡さんのお話によるとNHKさんの経営的な問題なのか、NHKとして、自閉スペクトラム症に特化したセミナーをこれまでのように、近畿を順にめぐる開催の必要性はなくなったと判断されたのかは分からないようですが、近畿ブロックで持ち回るハートフォーラムの予算は打ち切りのようです。話は変わりますが、先月号の「絆」では主要マスコミの情報をもとに、衆院選は11月に行われると書きましたが、予想は外れ10月末日とのこ

とです。自民党総裁選挙では岸田文雄氏が総裁に選出されました。今回、高市早苗議員は初の日本における女性総裁誕生とはならなかったけれど、次には期待できる選挙内容であり、次期総裁選が楽しみです。今月14日に衆議院を解散し、19日公示、31日投票の日程で衆議院議員選挙が行われます。この2021年秋の衆院選に向けて、日本障害者協議会が、障害者政策に関する公開質問状を出しました。それへの回答(2021年9月17日現在)が奈良障害フォーラムのメーリングリストを通して、NDF事務局小針康子さんから送られてきました。長文なので紙面の都合上、今回の絆には掲載することができません。そこで、今月末まで奈良県自閉症協会のホームページに内容を掲載しておきますので、みなさまには10月31日の衆議院選挙投票日前までに一度各党の考えに目を通していただくと幸いです。

<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

質問(Q)は以下の14項目です。

Q1-1 新型コロナウイルス感染症への対応について

Q1-2 新型コロナウイルス感染症後遺症への対応について

Q2. 防災ならびに災害対策について

Q3-1 旧優生保護法被害者に対する補償について

Q3-2 「除斥期間」について
Q4. 障害者差別解消法の見直しについて

Q5. 障害者虐待防止法改正について

Q6-1 障害者の労働政策について(検討の方法、あり方について)

Q6-2 障害者の労働政策について(特別事業について)

Q6-3 障害者の労働政策について(障害者雇用ビジネスについて)

Q7-1 措置入院の退院後支援のあり方について

Q7-2 精神障害者の生活の場のあり方について

Q8. 所得保障のあり方について

Q9. 基本合意と骨格提言について

Q10. 全世代型社会保障システムについて

Q11. 障害者権利条約の実施について

Q12-1 障害者の政策立案決定段階の参加について(障害のある当事者)

Q12-2 障害者の政策立案決定段階の参加について(障害のある当事者の家族)

Q13. 全体予算に占める障害者予算の割合と財源について

Q14. 貴党の障害者政策の特徴について



以上 (河村)

令和3年10月13日 奈良県障害福祉課 奈良県のコロナ関連情報・障害者関連情報を提供します。 最新情報 ○ 2021年10月13日 知事定例記者会見 コロナ関連情報・障害者関連情報について下記の記事を掲載しています。 ・県民限定「いまなら。キャンペーン2021」検討状況 HTML https://www.pref.nara.jp/dd.aspx?moduleid=53099&pfromdate=794430 PDF https://www.pref.nara.jp/secure/255893/20211013_shiryou02.pdf 映像（準備中 作成次第上記HTMLに掲載予定） ○新型コロナワクチン接種状況等について ・新型コロナワクチン接種状況等について HTML http://www.pref.nara.jp/57762.htm PDF https://www.pref.nara.jp/ecure/243695/1013.pdf ○（10/14～10/21）みんなでたのしむ大芸術祭「みんな芸ストリートピアノ in 奈良公園バスターミナル」開催♪ HTML https://nara-arts.com/streetpiano_npbt/ ○11/19～11/25）みんなでたのしむ大芸術祭「奈良を感じる感覚展」開催のお知らせ HTML https://nara-arts.com/event/kankakuten2021/ ○（11/27）みんなでたのしむ大芸術祭「まほろばあいのわコンサート」観覧者募集（～10/31） HTML https://nara-arts.com/ainowa2021_register/ ○（11/28）みんなでたのしむ大芸術祭「クロージングイベント」観覧者募集（10/8～11/10） HTML https://nara-arts.com/closingevent_registration/ 以下は前回の情報提供時から変更ありません。 ○県の広報誌「県民だより奈良」（2021年10月号） コロナ関連情報・障害者関連情報について下記の記事を掲載しています。 ・8/14～10/10 ワクチン接種の早期展開！ HTML https://www.pref.nara.jp/59260.htm PDF https://www.pref.nara.jp/secure/254465/p07.pdf	pdf 音声 https://www.pref.nara.jp/ecure/254465/03kenmin.mp3 ・奈良県みんなでたのしむ大芸術祭 HTML https://www.pref.nara.jp/59266.htm PDF http://www.pref.nara.jp/secure/251742/p14.pdf 音声 https://www.pref.nara.jp/secure/254465/09spot3.mp3 ○県広域ワクチン接種会場の接種追加枠の募集について（9/29～） ・奈良県広域ワクチン接種会場において、接種追加枠の募集を令和3年9月29日（水曜日）正午から開始しますのでお知らせします。 今回の追加枠は、奈良会場、中和会場の合計で1万回分（5千人分）となり、追加枠の募集は2回に分けて行います。 HTML http://www.pref.nara.jp/59054.htm ○奈良県新型コロナウイルス感染症 9.29 対処方針 医療提供体制の確保、ワクチン接種の促進、正しい感染防止対策の継続の3本柱でコロナとの戦いを継続し、日常生活を取り戻す 令和3年9月29日 第29回 新型コロナウイルス感染症対策本部会議 コロナ関連情報について下記の記事を掲載しています。 ・奈良県新型コロナウイルス感染症 9.29 対処方針 HTML http://www.pref.nara.jp/59301.htm PDF http://www.pref.nara.jp/secure/255081/20210929_naracoron29.pdf 映像 https://www.youtube.com/watch?v=xq9jjETNqIg ○（11/27・11/28・12/4・12/5）初級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催について（11/7㍻切） ・障がい者のスポーツ振興を図り、健康の維持増進に寄与するため、主に初めてスポーツに参加する障がい者に対し、スポーツの喜びや楽しさを重視したスポーツの導入に必要な基本的知識・技術を習得した指導員の養成を図ることを目的とした講習会を開催します。 HTML http://www.pref.nara.jp/
---	---

item/253350.htm

○(11/7)「聞こえの相談会」を開催します！（10/1～先着順）

・奈良県聴覚障害者支援センターでは、自分の聞こえに不安を持っている県民の方に、専門医師の講演や人工内耳装用者の話を聞いていただき、受診へ向けた一歩とする「聞こえの相談会」を開催します。会場には、文字で情報を伝える要約筆記と補聴器に直接音を入れるヒアリンググループを敷設します。聞こえに困っている方々の社会参加の一助となれば幸いです。

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/254821.htm>

○(11/25・12/2) 奈良労働局主催 令和3年度「しょうがいしゃ就職面接会」の開催

・奈良労働局では、就職を希望する障害者の雇用促進を図るため、「しょうがいしゃ就職面接会」を開催しています。令和3年度は、北和会場（奈良市）及び中南和会場（大和高田市）において開催されます。なお、面接会に参加いただくためには、事前にハローワークでの紹介状の発行が必要です。詳しくは、最寄りのハローワークにお問い合わせください。

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/233881.htm>

○社会福祉施設コロナ感染対策「こんな時はどうする？」解説集（動画付き）

文字が主のマニュアルでは、「消毒をどのタイミングで実施する必要があるか」などについて、対策の基本でありながら、具体的に示すことが困難です。

そこで、マニュアルでは示しにくい基本事項を、入所系施設の生活場面ごとに具体的に解説する、まさに「こんな時はどうする？」が分かる動画付きの解説教材を作成しましたので、ご活用ください。（入所者の入れ歯をまとめて管理する場合の手順などもあります。）

（奈良県立医科大学 感染症センター 笠原センター長 による監修・音声解説）

HTML <http://www.pref.nara.jp/54673.htm>

全体版 PDF <http://www.pref.nara.jp/secure/251764/zentaiban.pdf>

分割版 HTML <http://www.pref.nara.jp/58962.htm>

○新型コロナワクチン接種後の副反応に対応する協力医療機関について

・新型コロナワクチン接種後の副反応に対応する協力医療機関について

HTML <http://www.pref.nara.jp/58959.htm>

○8月～3月）視覚障害者のための講習会開催のお知らせ

・（8月～3月）視覚障害者のための講習会開催のお知らせ

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/251116.htm>

○(11/3～9)第49回奈良県障害者作品展(中南和展)の開催について

・今年度も奈良県障害者作品展を開催することになりました。開催要綱及び出品要領をご確認のうえ、出品頂きますようお願いいたします。なお、北和展（奈良県文化会館会場）と中南和展（奈良県万葉文化館会場）では開催時期が異なりますので、ご注意ください。

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/250706.htm>

○(12/4～9)第49回奈良県障害者作品展(北和展)の開催について

・今年度も奈良県障害者作品展を開催することになりました。開催要綱及び出品要領をご確認のうえ、出品頂きますようお願いいたします。なお、北和展（奈良県文化会館会場）と中南和展（奈良県万葉文化館会場）では開催時期が異なりますので、ご注意ください。

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/250711.htm>

○手話動画「新型コロナワクチン接種について」の公開
コロナ関連情報について下記の記事を掲載しています。

・手話動画「新型コロナワクチン接種について」の公開
耳が聞こえない、聞こえにくい方に、新型コロナワクチン接種について情報提供を図るため、奈良県聴覚障害者支援センターが手話動画を作成して、YouTubeにて公開しております。

HTML <http://www.pref.nara.jp/item/249145.htm>

映像 <https://www.youtube.com/watch?v=P1B41-M8Q6Y&list=TLGGj8TXazgdLC8zMDA1MjAyMQ>

○県の広報誌「県民だより奈良」（2021年5月号）

障害者関連情報について下記の記事を掲載しています。

・県政スポット奈良

重症心身障害者支援センター

心身障害者歯科衛生診療所

HTML <http://www.pref.nara.jp/58335.htm>

PDF <http://www.pref.nara.jp/secure/247169/p16.pdf>

音声 <http://www.pref.nara.jp/secure/247169/13spot2.mp3>

○「発熱外来認定医療機関」について

奈良県では、発熱患者を診察する一般の医療機関を「帰国者・接触者外来（新型コロナウイルス感染の疑いのある方を診察する医療機関）と同様の機能を有する医療機関」として県が認定することで、一般の医療機関が独自の判断でPCR検査や抗原検査を取り扱うことが可能となる制度として、県独自の「発熱外来認定医療機関」という制度を設けています。発熱外来認定医療機関は県内に362カ所あり、うち66カ所が公表されています。

発熱外来認定医療機関は下記ホームページをご覧ください。

奈良県の発熱外来認定医療機関数について（市町村別）
↓

<http://www.pref.nara.jp/secure/229683/R30915itiran.pdf>

発熱外来認定医療機関名簿（県が公表することを希望した医療機関のみ）について↓

https://www.pref.nara.jp/secure/229683/List_hatsunetsugairai.pdf

○新型コロナウイルスワクチンの接種順位の上位に位置づける基礎疾患を有する者の範囲について

新型コロナウイルスワクチンの接種順位に位置づける基礎疾患の範囲に、以下を追加することとなりました。

- ・重い精神疾患（精神疾患の治療のために医療機関に入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）

- ・知的障害（療育手帳を所持している場合）

↓

<https://www.mhlw.go.jp/content/000756902.pdf>

詳細につきましては、奈良県新型コロナワクチン接種推進室（TEL 0742-27-8309、0742-27-8175）または各市町村新型コロナワクチン接種担当課までお問い合わせください。

○ 発熱等の症状のある場合の相談や受診の流れについて

http://www.pref.nara.jp/secure/226888/02_相談や受診の流れ0515.pdf

1. 発熱等の症状のある方は、まず、かかりつけ医等の身近な医療機関に電話相談してください。
2. 身近な医療機関がない方、又は聴覚に障害のある方などお電話でのご相談が難しい方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話又はFAXで相談してください。
3. 発熱等の症状がない場合でも、感染の不安のある方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。
4. 検査の結果、感染が判明した場合には入院または宿泊療養となります。

○「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」は下記連絡先です。

（電話番号）0742-27-1132（FAX番号）0742-27-8565
24時間対応（平日・土日祝）

新型コロナ・発熱患者受診相談窓口の詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.nara.jp/55410.htm#003>

聴覚に障害のある方など、お電話でのご相談が難しい方は下記ホームページの様式を用いて、FAXにてご相談ください。

<http://www.pref.nara.jp/secure/228370/0714coronafaxsoudan.pdf>



コロナ感染防止関連通知が出されています。 【厚労省より】 「感染防止対策の継続支援」の周知について 平素より、厚生労働行政の推進につきまして、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症に対応するため、かかり増しの経費が必要となること等を踏まえた障害福祉サービス等報酬の特例的な評価については、令和3年9月末までとされ、同年10月以降については、感染状況や地域における障害福祉サービス等の実態等を踏まえ、必要に応じ柔軟に対応することとされていきました。 今般、医療、介護及び障害福祉分野における「感染防止対策の継続支援」について別紙のとおりとりまとめましたので、御報告します。障害福祉分野についてのサービス別等に設定	される補助上限や対象経費等の詳細については、追ってお示しします。 なお、経費の対象期間は令和3年10月1日から12月31日までです。申請手続はできる限り簡素化を図ることを検討しているところですが、各サービス事業所等において、まずは感染防止対策の継続に係る領収書を保存いただくよう周知をお願いいたします。 各都道府県、市町村におかれましては、内容について御了知いただくとともに、管内サービス事業所等に対して周知をお願いいたします。 【別紙】 「感染防止対策の継続支援、コロナ患者診療に係る特例評価の拡充」 ○国立障害者リハビリテーションセンターの発達障害情報・支援センターから情報提供がありました。本日（2021年9月30日）、発達障害ナビポータルをオープンしたとのお知らせがありました。https://hattatsu.go.jp/ 文科省、厚労省、特総研と国リハの4者で構築したとのことです。（河村）	厚労省より、新型コロナウイルス感染症の治療薬「カシリビマブ及びイムデビマブ」について、往診でも投与が可能とされ、・在宅の患者及び障害者支援施設等を含む高齢者施設等の入所者も対象であること・障害者支援施設等に従事する医師についても投与可能である旨本部確認済みであることを自治体宛てに周知しておりますので、ご参考まで情報提供いたします。との連絡がきましたのでお知らせします。「医療機関への配分」資料には、QAも入っておりますので、ご参照ください。 （日本自閉症協会 ML 事務局大岡さん）
調査お礼 加盟団体 代表者様 事務局ご担当者様 お世話になっております。日本自閉症協会事務局大岡です。 先に今井副会長から皆様にお願ひしておりました、 1, 強度行動障害について 2, 特別障害児扶養手当について に関する調査の調査にご協力ありがとうございました。 今井副会長より下記のメッセージがありますので、よろしくお願いいたします。 皆様 調査に応じていただき、ありがとうございました。担当の今井です。 結果です。 1. 深刻な行動上の問題があるために支援事業者が見つからず、やむを得ず家族が日々	支援しているケースの概数（設問が分かりにくかったです。すみません。） 回答をいただいた加盟団体・・・ 21 団体 内容 ① ゼロまたは、調査不能や分からない・・・ 4 団体 ② 1～4 件・・・ 12 団体 ③ 5～10 件・・・ 5 団体 ヒヤリングに応じていただけるかを確認をとっていただいたところもありました。(②) ご回答が無かった県は①に近いと思いました。 実際には県内にそういう家族が知られても協会とのつながりが薄いのかも知れません。 家庭よりも支援施設や病院（長期入院）におられるのかもしれない。 2. 特別障害児扶養手当の件 申請したが却下されたケースを耳に	したことがありますか 回答 12 団体、14 名の方から 内容 A: 耳にしたことがない・・・ 9 団体 10 名 B: 耳にしたことがある・・・ 3 団体 4 名 所得制限で却下された・・・ 2 件 障害の程度で非該当・・・ 1 件 却下されたが不服申し立てで OK・・・ 1 件 「この制度をそもそも知らなかった」や、「障害が重いのに所得制限で非該当になることが不満」という意見がありました。 制度を知っていても、所得制限で該当しないことが多いのかもしれない。 ご協力、ありがとうございました。 今井 / 政策担当

感染防止対策の継続支援・コロナ患者診療に係る特例評価の拡充

別紙

- 医療、介護、障害福祉における感染症対策について、そのかかり増し経費を直接支援する補助金により支援を継続する。申請手続は、できる限り簡素な方式とする。
- 加えて、医療機関等における新型コロナ患者への診療に対する診療報酬上の特例的な対応を更に拡充する。

1 各施設・事業所における感染防止の支援の継続

医療

国直接執行の補助金により、以下のとおり実施

- ・ 病院・有床診療所(医科・歯科) **10万円上限**
- ・ 無床診療所(医科・歯科) **8万円上限**
- ・ 薬局、訪問看護事業者、助産所 **6万円上限**

対象経費（共通）

介護

地域医療介護総合確保基金の枠組みを活用し、基本報酬の0.1%特例の対象としていた全ての介護施設・事業所に対して実施

- ・ 平均的な規模の介護施設において、 **6万円上限**

※サービス別等に補助上限を設定

※医療系の介護サービスを行う医療機関等（病院、診療所、薬局、訪問看護事業所）に医療の補助金が支給される場合は、当該補助金で対応

令和3年10月1日から12月31日
までにかかる感染防止対策に要する費用

障害福祉

都道府県等向けの補助金の枠組みを活用し、基本報酬の0.1%特例の対象としていた全ての障害福祉サービス等事業所に対して実施

- ・ 平均的な規模の入所施設において、 **3万円上限**

※サービス別等に補助上限を設定

※障害福祉サービス等を行う医療機関・介護事業所に、医療又は介護の補助金が支給される場合は、当該補助金で対応

感染防止対策の継続支援・コロナ患者診療に係る特例評価の拡充

2 新型コロナ患者の診療に係る診療報酬上の特例的な対応の拡充

外来

- ✓ 疑い患者への外来診療の特例拡充＜令和4年3月末まで＞

〔院内トリアージ実施料の特例300点→**550点**〕
※ 診療・検査医療機関に限定、自治体HPでの公表が要件

- ✓ コロナ患者への外来の特例拡充

〔ロナブリーブ投与の場合：950点→**2,850点(3倍)**〕
その他の場合 **：950点**

歯科

- ✓ 呼吸管理を行うコロナ患者の口腔粘膜処置に係る特例 **(100点)**

- ✓ 自宅・宿泊療養中のコロナ患者に対し、訪問診療を実施した場合に係る特例 **(330点(時間要件の緩和))**

等

在宅

- ✓ 自宅・宿泊療養者への緊急の往診の特例拡充

〔ロナブリーブ投与の場合：950点→**4,750点(5倍)**〕
その他の場合 **：950点→2,850点(3倍)**

- ✓ 自宅・宿泊療養者への緊急の訪問看護の特例拡充
(520点→**1,560点(3倍)**)

調剤

- ✓ 自宅・宿泊療養者への緊急の訪問/電話等による服薬指導への特例拡充
(訪問：**500点**、電話等：**200点**)

- ✓ 自宅・宿泊療養者の服薬状況の医療機関への文書による情報提供の特例
(30点(月1回まで)→**算定上限撤廃**)

※ 診療報酬における小児外来に係る特例については、以下のとおり支援を継続する。＜令和4年3月末まで＞

医科：**50点**、 歯科：**28点**、 調剤：**6点**

すてきな高校 行きたい学校 **2021 年度学校説明**

高校生活3年間、その後の人生を見つけるためには、自分に合った高校を選ぶことがとても重要です。

現在 中3のお子達をお持ちの保護者の方だけでなく、中2・中1あるいは小学生のお子達の保護者の方にも、これらの学校を知っていただき、これからの学校選びの一助にいただければと思います。

日 時：2021年11月14日（日） 午後1時00分開場
 説明会 午後1時30分～午後4時30分頃 終了予定
 （各校約30分の予定）

参加予定校：☆ 奈良県立高等養護学校
 ☆ 五条市立西吉野農業高等学校
 ☆ 奈良県立大和中央高等学校
 ☆ 奈良県立山辺高等学校
 ☆ 美芸学園高等専修学校

※ 参加校と説明の順番は、予告なく変わることがあります。

本年も、個別相談を望まれる方のために個別相談ブースを設けました。

各校の説明のあと、説明をされた先生に、時間の許す範囲で少しお残りいただいて相談に応じていただく予定をしています。

感染症対策を行い実施致しますので、参加の際は、マスク着用、会場入り口での消毒をお願いします。

体調不良や発熱（37.5℃以上）がある場合は参加をお控えください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、申込時に氏名、住所、連絡先等をご記入いただいた内容につきましては、必要に応じて保健所等から提出を求められる場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



場 所：川西文化会館

奈良県磯城郡川西町結崎 82 番地の 1

参加費：無 料 定 員：18 名

申し込み：専用FAX 0745-43-0119

専用メール kawanisi-ld@iris.eonet.ne.jp

申し込み受付：11月 1日より11月10日まで

（定員になり次第締め切ります）

問い合わせ：川西町LD研究会 TEL 0745-43-0257（松村）

主 催：川西町LD研究会

後援予定：川西町教育委員会 / 三宅町教育委員会 / 田原本町教育委員会 / 川西町社会福祉協議会

協 力：奈良 学習・発達支援センター 南結崎アカデミー

放課後等デイサービス ステップゆず

令和3年9月●日

厚生労働大臣 田村 憲久 様

※他提出先
内閣府特命担当大臣 西村 康稔 様
自由民主党 社会福祉推進議員連盟会長 衛藤 晟一 様

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
社会福祉施設協議会連絡会
委員長 磯 彰 格

長期化するコロナ禍において国民生活を守り抜くための緊急要望

コロナ禍が長期化するなか、各地の福祉施設・事業所においては、福祉サービスを必要とするすべての人たち（高齢者、障害者、子ども・子育て家庭、生活困窮者等）とすべての福祉従事者の感染防止の徹底を図り、日夜最大限の警戒を維持しながら支援を継続しています。

また、若年層や子どもの感染も拡大するなど、これまで以上に、利用者・福祉従事者に加えて、その家族も含めたきめ細やかな関わりが必要な状況も続いております。

つきましては、今後とも国民生活を守り抜くために、すべての福祉施設・事業所での適切な新型コロナ対策と安心・安全な福祉サービス提供の継続に向けて、以下、緊急要望いたします。

1. すべての福祉施設・事業所での総合的な財政支援を継続してください

特に、介護、障害福祉サービスの特例的な評価（基本報酬の0.1%上乗せ）の継続とともに、人員基準や報酬等の特例による弾力的な運用、社会的養護関係施設の暫定定員の維持など、新型コロナの影響により利用者・子どもが著しく減少した福祉施設・事業所への報酬・公定価格・措置費等による支援を継続してください。

あわせて、新型コロナ対策に係る基金・補助事業等の拡充とともに、各自治体で同事業が着実に柔軟に活用されるよう指導してください。

2. すべての利用者・福祉従事者のワクチン接種等をさらに推進してください

ワクチン接種について、自治体によるばらつきを是正するとともに、すべての利用者・福祉従事者とその家族への早期接種を進めてください。

また、DVや虐待からの保護を要する事情などから、容易に接種を受けがたい利用者・子どもについては、施設単位での接種など、居住地や家族・生活状況に応じたきめ細やかな対応を実施してください。

今後、3回目の接種が必要となった場合は、すべての利用者・福祉従事者等への早期接種を行ってください。

あわせて、すべての福祉施設・事業所におけるPCR検査等について、定期的な実施ならびに感染の疑いが生じた際の迅速な実施に向けて、各自治体での体制強化と検査費用に対する支援をお願いいたします。

＜社会福祉法人 全国社会福祉協議会 社会福祉施設協議会連絡会 構成団体＞

全国社会就労センター協議会
会長 阿由葉 寛
全国身体障害者施設協議会
会長 日野 博愛
全国保育協議会
会長 奥村 尚三
全国保育士会
会長 村松 幹子

全国児童養護施設協議会
会長 桑原 教修
全国乳児福祉協議会
会長 平田 ルリ子
全国母子生活支援施設協議会
会長 菅田 賢治
全国福祉医療施設協議会
会長 松川 直道
全国救護施設協議会
会長 大西 豊美

全国社会福祉法人経営者協議会
会長 磯 彰 格
障害関係団体連絡協議会
会長 阿部 一彦
全国厚生事業団体連絡協議会
会長 大西 豊美
高齢者保健福祉団体連絡協議会
会長 青木 佳之

パンジーの会30周年記念講演会



発達障害のある子(人)は、さまざまな特性による生きづらさを抱えながら学校生活や社会生活を送っています。ひきこもりにならないためには、その時々の方々の対応や家族間のコミュニケーションがとても大切です。

パンジーの会は発達障害児・者の会として昨年、発足30周年を迎えました。記念講演として日々、現場で活躍されている小瀬古伸幸先生をお迎えし、ZOOMによるオンライン講演会を開催することとなりました。

申し込みの際に疑問や質問をいただき、今の皆さんの悩みにできる限りおこたえする講演会にしたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしております。

■日時 令和3年 **12月4日(土)** 13:00~16:00

■講師 **小瀬古 伸幸氏**

精神科単科病院勤務後、2014年、訪問看護ステーションみのり入職。
2016年、訪問看護ステーションみのり奈良を開設し、所長として勤務。
2019年より現職。精神科認定看護師 WRAP ファシリテーター Family Work Practitioner を取得。著書として「精神疾患をもつ人を、病院でない所で支援するときにまず読む本(医学書院)」がある。
2020年4月から中央法規出版から刊行されている月刊誌「ケアマネジャー」にて、「精神疾患×支援困難ケースへのあす活スキル」を連載中。



■開催方法 **オンライン配信** (ZOOMを利用) ※LIVE配信のみ

■参加費 **1000円** (パンジーの会会員は無料)

■振込先 **ゆうちょ銀行 口座記号 00910-9 番号 116092**

加入者名 **奈良LD親の会 パンジー**

※振込手数料は振込人負担です。ゆうちょ銀行のATMもしくは窓口でお振り込みください。
他行からのお振込みはできませんのでご注意ください。

■申込方法 **奈良LD親の会パンジーのホームページ、イベント情報イベント一覧よりお申し込み下さい。**

https://www.pansy-nara.net/event_form.php?infoId=39

※二次元コードからも申し込みできます→

■申込締切 **11月13日(土) 21:00まで**

※参加費振り込みをもって申し込み完了といたします。

■定員 **100名** になり次第申し込みを締め切ります。



■プログラム（13：00～16：00）

13：00 開会挨拶

13：15 講演「発達障害のある人（子）がひきこもりにならないために
～今のままで大丈夫？家族が今からできること～」

講師 小瀬古 伸幸氏

15：00 休憩

15：10 お申し込み時にいただいた疑問や質問に講師よりおこたえいただきます。
※質問者は匿名とさせていただきます。

15：50 閉会挨拶

16：00 閉会

■申込事項 参加者名、郵便番号、住所、携帯番号、年齢、所属（保護者・学校など教育関係・支援関係・その他）、講師への疑問・質問など

■招待メール 振込口座に入金を確認後、11月24日（水）ごろにお送りする招待メールでZOOMへアクセスする方法やURLをお知らせします。

■質問例 ・小学5年生男児の母です。自己肯定感が弱く、最近学校に行きたくないと言い始めました。支援はしていただいていて、放課後デイにも通っています。どう対応してよいのか迷っています。
・25歳の息子がいます。職場から帰ってくるとため息をつき表情も暗く心配です。仕事に行かなくなるのでは、と心配です。いろいろ聞いても「うるさい。」「大丈夫だ。」というばかりです。どうしたらよいでしょうか。

■注意事項 ・受講費振り込み後のキャンセルはできません。
・講演会の資料の転用および録画・録音・撮影、講演会の詳細内容のSNSへの投稿や誹謗中傷、受講のためのIDおよびPWの無断共有は固くお断りします。
・本講演会の受講にあたっての技術的なお問い合わせについては、主催者では受け付けておりません。
・受講者の端末（PCやスマートフォン等）環境やインターネット通信状況によっては、本講演会にご参加いただけない場合や接続が不安定（映像や音声の乱れ等）になる場合がございます。あらかじめ受講環境をご確認ください。

■問合せ先 パンジーの会 事務局メールアドレス pansy.nara.ld@gmail.com

奈良LD親の会パンジーとは

「パンジー」はLD（学習障害）及びADHD、アスペルガー症候群、高機能自閉症、軽度知的障害など、発達障害児（者）の親の会です。

講習会、研修会の開催や行政（教育委員会、障害福祉関連行政、就労関係行政）との懇談や意見交換会、レリエーション（キャンプ、ボーリングなど）の親子参加活動、親同士が集う交流会などを行っています。

特別支援教育士SVの大庭譲治先生が子ども達と共に活動するソーシャルスキルトレーニング（SST）学習の場「土曜会活動」があり、児童部（年長児・小学生）や青年部（中高生）は毎月第二土曜日に田原本町にある施設で活動をしています。成人部（18歳以上）は2・5・11月の第3土曜日夕刻より懇親会を開催しています。

詳しくはホームページまたはFacebookをご覧ください。



主催：奈良LD親の会パンジーの会

共同創造の精神医療改革

ベルギーのプロセスに学ぶ

～自分の人生を取り戻すために～

Zoom 利用
定員 300 人

2019 年 11 月に、日本と同様に民間の精神科病院が多数を占めていたベルギーの精神医療改革に深く関わってきた Bernard Jacob 氏を招いて研修会を開催しました。私たちは、その後も引き続きベルギーの改革について学んできました。

ベルギーで障害のある人や家族が改革に果たしている役割や課題をさらに掘り下げてみたいと、2 回のフォーラムをオンラインで開催します。日本とベルギーの比較をわかりやすくするために、10 項目の指標を準備してきました。参加者には、事前に配布します。

日本の精神医療の改革を一步でも前にすすめるために、みなさんのご参加をお待ちしています。

フォーラム 1

- 日時：11 月 30 日（火）15:00～19:00
- スピーカー：日本・ベルギーの障害のある人
- プログラム（予定）：
事前レクチャー（15:00～：日本人参加者むけ）
・ベルギーについてのミニレクチャー
フォーラム（16:00～）
・ベルギーから指標の説明（動画）
・ベルギーからの報告（動画）
・日本からの報告（動画）
・ディスカッション

フォーラム 2

- 日時：2 月 15 日（火）16:00～19:00
- スピーカー：日本・ベルギーの障害のある人の家族
- プログラム（予定）：
・ベルギーからの報告（動画）
・日本からの報告（動画）
・ディスカッション



情報保障

日英通訳
手話通訳・要約筆記

参加費

※2回の参加がセットです（1 回のみ参加でも割引や返金はありません）

一般：3,000 円／障害のある人・学生：2,000 円

※複数人で同じ Zoom 画面で参加される場合も、1 人ずつのお申し込み（参加費）が必要です。

※お申し込み受付後、お申込みのメールアドレスにお支払い方法等をお知らせします。

申し込み

11 月 19 日（金）までに、Google フォーム

（右の QR コードか <https://forms.gle/LEVmKygu7bWMXtBY7> ）

または、申込用紙に記入しメール・ファクスで申し込んでください。



- 主催：共同創造の精神保健福祉をすすめる会
- 後援：日本障害者協議会（JD）／全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと）
全国精神障害者地域生活支援協議会（あみ）／日本精神保健福祉士協会
- お問い合わせ：きょうされん事務局（担当：佐藤）東京都中野区中央 5-41-18 4 階
電話：03-5385-2223 FAX：03-5385-2299 E-mail: zenkoku@kyosaren.or.jp

申込締め切り:11月19日(金)

共同創造の精神医療改革

ベルギーのプロセスに学ぶ
～自分の人生を取り戻すために～

参加申込用紙

※メールでお申し込みの際は、件名に
「共同創造の精神医療改革申し込み」と明記してお送りください。

申し込み日: 月 日

さんかしやしめい
◆参加者氏名: _____

◆所属団体(ある場合): _____

◆メールアドレス: _____

◆電話(またはFAX): _____

◆必要な場合は以下に○をしてください。

手話 ・ 要約筆記 ・ テキストデータ

●お問い合わせ:きょうされん事務局（担当:佐藤ふき）

東京都中野区中央 5-41-18 4 階

電話:03-5385-2223 FAX:03-5385-2299

E-mail: zenkoku@kyosaren.or.jp

横浜市自閉症協会の森須美さんから映画「梅切らぬバカ」の案内を頂きました。…日本自閉症協会加盟団体各位…映画『梅切らぬバカ』ちらし送付のご案内…拝啓 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当会の活動にご理解いただき、厚く御礼申し上げます。さて、当会金具が脚本等で協力したことをご縁に、11月12日に全国ロードショーとなります映画『梅切らぬバカ』につきまして、会をあげて応援するこひひになりました。さっそくではございますが、下記の通りちらしを送付させていただきますので、ご興味のある方にご周知を頂けたら幸いです。 敬具

※上映劇場が順次追加更新されていますので映画『梅切らぬバカ』オフィシャルサイトでご確認ください。

<https://happinet-phantom.com/umekianubaka/>



梅切らぬバカ

加賀まりこ 塚地武雅

渡辺いっけい 森口瑠子 斎藤次郎 / 林家正蔵 高島礼子

監督・脚本：相島秀太郎

配給：京知・ベネクト・アドミラル・メタボ / 大分県文化振興課「14社」共同制作・制作：アドミラル・メタボ / 配給：京知・ベネクト・アドミラル・メタボ

大きな梅の木に見守られ、母と息子は今日も生きる。ゆっくりと、丁寧に。人と人がつながり、共に生きることの欲びを描く。



一緒に笑って、たまに怒って涙して。
このありふれた毎日が宝物。

都会の古民家で暮らして暮らす母と息子。ささやかな毎日を送っていたが、息子が50回目の誕生日を迎えた時に母はふと気づく。「このまま共働きになっちゃうのかね？」母は自閉症を抱える息子が、社会の中で生きていく様子を密に観察し、本作「梅切らぬバカ」もふもふの母を演じるのは、54年ぶりに主演を務める加賀まりこ。森口瑠子もふもふの母を演じるのは、54年ぶりに主演を務める加賀まりこ。森口瑠子もふもふの母を演じるのは、54年ぶりに主演を務める加賀まりこ。森口瑠子もふもふの母を演じるのは、54年ぶりに主演を務める加賀まりこ。

父親代わりの梅の木が運んでくれた「小さな奇跡」とは…？

山田珠子は、息子・忠と二人暮らし。毎朝決まった時間起床して、朝食をとり、決まった時間に家を出る。道にある梅の木は伸び放題で、梅の里からは音声が聞こえていた。ある日、グループホームの案内を受けた珠子は、梅の里に忠の部屋を設ける。しかし、初めて離れて暮らすことになった忠は環境の変化に戸惑い、ホームを抜け出してしまふ。そんな中、珠子は別居になる忠の姿を心配することになるが…。



こまわりで伝わる言葉、梅切らぬ奇跡とは？

加賀まりこ 塚地武雅
渡辺いっけい 森口瑠子 斎藤次郎 / 林家正蔵 高島礼子
監督・脚本：相島秀太郎
配給：京知・ベネクト・アドミラル・メタボ / 大分県文化振興課「14社」共同制作・制作：アドミラル・メタボ / 配給：京知・ベネクト・アドミラル・メタボ

11/12 (金) ロードショー

奈良県みんなでのしむ 大芸術祭

「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」は令和3年度より「奈良県みんなでのしむ大芸術祭」へ名称が変更になりました。

2021年 **11月28日** 日

観覧無料・要事前申込・当日ライブ配信

出演者一覧

乾彩子
Aoni-yoshi Music Competition
◆歌唱パフォーマンス

空の旅団
◆手話パフォーマンス

スミワタル
◆ピアノパフォーマンス

クローージングイベント

CLOSING EVENT

話題のピアノ系コンテスト「スミワタル」のメンバー、全国手話パフォーマンス大会出場者「空の旅団」が参加し、奈良県大芸術祭「みんなでのしむ」のクローージングイベントとして、奈良県大芸術祭実行委員会と連携し、「乾彩子」さん、空の旅団のメンバーと共演し、クローージングイベントを開催します。

【場所】**奈良県橿原文化会館 小ホール**

【開場・開演時間】
開場時間 **13:00～14:00**
開演時間 **14:00～16:00** (予定)

【問い合わせ先】
クローージングイベント事務局 (TSP太閤株式会社内)
※平日 10:00～17:00
TEL: 0742-23-6420 / FAX: 0742-23-6421
✉: nara-art@tsp-work.jp

※各出演者の「出演料・出演時間」に関しては、お答えいたしかねますので、予めご了承ください。

【主催】
奈良県大芸術祭実行委員会・奈良県障害者大芸術祭実行委員会・奈良県

「観覧申込方法・ライブ配信視聴方法」
チラシの裏面または、奈良県公式ホームページをご覧ください。

※入場券 ☐ 観覧券 ☒

イベント観覧時の注意事項

マスク着用必須
大ホールでの発声禁止
体温 37.5℃以上の方の入場禁止

※イベントは、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により中止または延期となる可能性があります。変更の際は、本ホームページにてお知らせいたします。

CLOSING EVENT

出演者紹介

スミワタル ピアノ系コンテスト
「スミワタル」は、奈良県大芸術祭実行委員会と連携し、奈良県大芸術祭「みんなでのしむ」のクローージングイベントとして、奈良県大芸術祭実行委員会と連携し、「乾彩子」さん、空の旅団のメンバーと共演し、クローージングイベントを開催します。

空の旅団 手話パフォーマンス
「空の旅団」は、全国手話パフォーマンス大会出場者として、奈良県大芸術祭「みんなでのしむ」のクローージングイベントとして、奈良県大芸術祭実行委員会と連携し、「乾彩子」さん、スミワタルのメンバーと共演し、クローージングイベントを開催します。

乾彩子 歌唱
Aoni-yoshi Music Competition
「乾彩子」さんは、Aoni-yoshi Music Competitionの優勝者として、奈良県大芸術祭「みんなでのしむ」のクローージングイベントとして、奈良県大芸術祭実行委員会と連携し、「スミワタル」のメンバーと共演し、クローージングイベントを開催します。

観覧申込方法

■募集期間 **11月10日(水) 必着締切**

■申込方法 **【インターネットの場合】**
専用フォームに必要事項を記入し、申込。公式ホームページ (nara-arts.com) ※右のQRコード参照

【メール・ハガキ・FAXの場合】
代表者の氏名(ふみ)、郵便番号、住所、連絡先、観覧希望人数(代表者を含む2名まで)、希望する会席(手話通訳・要約筆記・車椅子席等)を明記し、申込。
※インターネット・メール・ハガキ・FAXの全申込の中から抽選で決定。
※申込時に記入いただく「住所」は、入場証を受け取るものであること。
※当日は配信を行うため、来場者の数により一部座席が空席となる可能性があります。予めご了承ください。

■申込先 **ハガキ/〒532-0012 大阪市淀川区木川東 4-8-33 「クローージングイベント事務局」宛 (TSP太閤株式会社内)**
FAX / 0742-23-6421
メール / nara-art@tsp-work.jp

※応募は一人様につき一口まで。複数口のご応募が確認された場合には、一口のみ有効とし、それ以外は無効とします。

各ページ案内

観覧申込・ライブ配信 (YouTube)・公式HP・公式SNS

【観覧申込】は、右記QRコードから専用フォームへ移動し、必要事項を入力ください。
【ライブ配信】は、11/28(日)当日、リアルタイムで無料視聴することができます。
※観覧料は観覧料、アーカイブ配信でも視聴いただくことができます。
【公式HP・公式SNS】で、「みんなでのしむ」の情報を発信中。
※当日出演する出演者のSNSページもこちらのQRコードからご覧いただけます！是非ご覧ください！

会場アクセス

路線バスでお越しの方
【最寄りバス停】奈良交通バス「大和八木駅(北)」

電車でお越しの方
【近鉄をご利用の場合】(大和八木駅)北口から地下通路を降り徒歩3分
【JRをご利用の場合】「阪和線」から国道24号線に沿って徒歩10分
※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。
お車でのご来場の場合は、周辺の有料パーキングをご利用ください。

みんなでのしむ
大人も子供も、誰がいても楽しめるイベント「みんなでのしむ」が参加し、「たのしみ」ことのできる、様々な催事が行われます！詳しくは公式HPをご覧ください！

11/28(日) 14:00
11/29(月) 14:00
11/30(火) 14:00

日本自閉症協会りじの津田さんからグループホームの情報を頂きました。（河村）

みなさま お世話になります。本日、グループホーム関係団体との懇談会が開催され参加しました。過日お知らせしたグループホームについて大きな再編が検討されているとの情報について、厚生労働省からも担当者に参加していただき、説明を受け、質疑を行ったものです。説明としては、厚生労働省が作

成したものではなく、民間の機関が調査研究として作成されたものであり、参考にはあるが、心配されているようなことはないとの説明でした。簡単にまとめたものを添付しましたので、関心のある方はご覧ください。懇談会としては、引き続き、状況を注視して取り組んでいきます。新たな情報が入りましたら、またお知らせいたします。

☆津田明雄☆

第21回グループホームについての団体懇談会

日時 10月13日 13:30～15:45（ZOOM）

出席 栗原拓也（厚生労働省 障害福祉課 地域生活支援推進室長補佐）

グループホーム学会、DPI 日本会議、きょうされん、全日本ろうあ連盟、津田、他

1. 今回の中心テーマ

グループホームの制度を再編して「通過型」を作り、区分の低い人などを「短期間」でグループホームから一人暮らしに移行させることを意図した調査報告が公開された。厚生労働省から具体的な説明を聞くとともに、撤回させるための取り組みを検討。

2. 厚生労働省の説明（栗原補佐）

（1）指摘されている報告書は、あくまで民間事業者が行った内容であり、厚生労働省の中で正式に決まったものではない。（報告書は参考にする）

（2）厚生労働省としては既にスタートしている社会保障審議会の中で検討している。

（3）重要なことは利用者が望む生活を考えることである。

この中に、一人暮らしを望む人もいる。本人の選択を大切にします。

（4）グループホームが必要な人を追い出すことがあってはならないと考えている。

（5）本人が望む地域での暮らしはいろいろある。制度の枠組みを作っていく。

（6）グループホームの運営について営利企業が増えていることや、知見がないところもあるとの指摘がある。

（7）重度化、高齢化も課題となっている。

（8）7～8月にも調査を行った。本人の思いをくみ取れればと思っている。

3. 質疑

（グ）報告書に書かれていた方向性（通過型など）は考えていないということでしょうか。

（厚）参考にすることはある。

（グ）なぜこの報告書を出したのか。この報告書を無くしてほしい。

（厚）決まったものではなく、参考にするとはいえない。

（厚）重度の人の対応については、個人別にヘルパーを入れるのではなく、職員体制で対応した方がよいと考えている。

（グ）個別に必要な人がいる。

（グ）通過型をつくらなくても、サテライトがある。あえて、通過型を作る必要はない。

（グ）グループホームのワンユニット10人は多すぎる。7名までとすべき。

（厚）いろいろな考えがあり、難しい。

（※ グループホーム学会を中心に、家庭的な雰囲気大切に4～7名にすべきとの意見がだされました。津田は、大規模が良いとは思いますが、10名程度であればよいと考えています。なお、あえてグループホーム

学会に反対する意見はだしませんでした)

(津田)

自閉症の人については社会性の課題があることや、行動障害のある人もいるなど、支援が難しく、専門性、手厚い体制が必要なことがある。入所施設は、満杯で新たな利用が難しい。支援区分が低くでる問題もある。知的に高い人も、他の人との関係性などから配慮が必要である。自閉症の人が利用しやすい報酬体系や制度に。

4. 次回

10月28日(木) 13:30~15:30

以上(文責 津田)

2021年10月12日

一般社団法人 日本自閉症協会

加盟団体 代表者様

一般社団法人 日本自閉症協会
会 長 市川 宏伸

2021年度 加盟団体役員連絡会の開催について

謹啓 爽秋の候 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2021年度加盟団体役員連絡会につきまして、新型コロナウイルス感染拡大は収まりつつあるものの、引き続き感染予防に努めることが肝要かと存じ、zoomでの開催とさせていただきたくご案内申し上げます。

皆様にはお手数をおかけしますが、何卒ご理解、ご了承いただきたくお願いいたします。

つきましては、下記をご参照の上、当日の出欠につきましてお知らせいただきたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 2021年11月14日(日) 10時00分~15時00分(単日開催)(途中お昼休みあり)

2. 開催方法 zoomを利用したweb会議形式

3. 予定プログラム 詳細は別添をご参照ください。

◇行政報告

①厚生労働省 ②文部科学省 ③内閣府(障害者施策担当) ④国土交通省(バリアフリー担当)

なお、行政報告は都合により事前収録動画でのご報告となります。

◇講演及び意見交換「強度行動障害」について(概要説明、講演及び意見交換)

・講演 独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター 療育指導科長 會田千重氏

・質疑応答・意見交換

◇上期活動報告 ◇その他

4. 出欠(最終確認)およびzoom案内送付アドレス等の確認 について

11月7日(日)までに添付出欠表をメール asj@autism.or.jp またはFAXでご返送下さい。

以上 よろしく願いいたします。

一般社団法人日本自閉症協会事務局(大岡)

〒104-0044 東京都中央区明石町6-22 築地ニッコンビル6F

電話 03-3545-3380 Fax03-3545-3381 E-mail asj@autism.or.jp

発行人：関西障害者定期刊行物協会

住 所：〒543-0015

大阪市天王寺区真田山2-2 東興ビル4F

編集人：奈良県自閉症協会

定 価：100円